

【演技タイトル】 人*むすぶ*大地 人*つくる*未来
 ~とちぎとの出会い いちご一会物語~



栃木県は、山・川・平野、バランスの取れた大地に、多くの人々が集い・出会い・繋がることで、豊かな文化・農産・製造業が発展し続けています。これら栃木県の魅力や実力を発信するとともに、参加するすべての人びとが一体感をもち、全国の人びとに“元気”と“希望”を届けます。

【演技内容】

No	シーンタイトル	シーン概要	出演者(役柄)	出演者内訳
1	プロローグ	●ナビゲーターである未来人が時空を移動して現代に登場	・ナビゲーター	●石川恋 他2名
2	SCENE 1 恵まれた大地 ~自然~	●山・川・平野、バランスの取れた栃木の大地には、様々な動植物が光り輝きながら生命を育んでいる ●栃木の自然の豊かさを、栃木の若者たちが明るく元気な集団演技で表現	・山、平野、しづき	●高校生
			・川、川魚、オオルリトチノキ	●中学生
3	SCENE 2 出会い・繋がり ~歴史・文化~	●多くの人々が出会い、繋がることで栃木には豊かな文化が築かれた ●人が集い、豊かな文化が形成されていく様子を書道とダンスパフォーマンスで表現（書道は映像出演）	・時代衣装	●一般
			・僧衣、襖	●高校生
4	SCENE 3 豊かなとちぎ (更なる可能性)	●豊かな大地に根差した「農業」、磨き続けられている匠の「伝統工芸」、重点振興を図る自動車や航空宇宙をはじめとした各種の「製造業」など、栃木県はバランス良く発展を続けている ●全国有数の「ものづくり県」=栃木県を、創造性豊かなパフォーマンスで表現	・いちご ・かんぴょう ・農業家 ・酪農家	●小学生 ●特別支援学校生 ●大学生
			・製造者、科学	●高校生
5	フィナーレ 夢を感動へ。 感動を未来へ。	●全出演者と、観覧者を含めた会場のすべての人々が一つとなり、夢と感動を共有しながら未来へと希望をつないでいく ●全出演者が登場し、「いちご一会」ダンスで表現	・県民ダンサー ・プロスポーツチーム ・SCENE 1~3 全出演者	
6	エピローグ	●「一期一会」 一期一会のもつ意味と、大切さを改めて知る ●「感謝」と「希望」・「安心」 想いは過去から現在、現在から未来へと繋がり、未来は明るく美しいことを伝える	・ナビゲーター	